



本日の卓話

「治療から予防へ 心のレジリエンスを高めるために」

いらなみのりこメンタルケアクリニック
院長 伊良波 範子さん

次週の卓話

「メタバース和歌山について」

豊田 英三 会員

先週の例会記録

- ✳️ロータリーソング R-O-T-A-R-Y
- ✳️ビジター紹介 米子東RCから楠 明彦さん
- ✳️出席報告 (会員数80名、免除会員1名)
本日出席(6/4) 57名 71.25%
- ✳️メイキャップ なし
- ✳️S. A. A. (ニコニコ箱) 河村秀樹さん、佐々木孝一さん、南 修平さん、西岡千博さん、脇坂三蔵さん、川端貞喜さん、紀 俊崇さん、中谷久生さん、親睦・ソング委員会一同

本日合計 ¥32,500
今年度累計額 ¥1,924,500

- (財団寄付献金箱) 西岡千博さん、脇坂三蔵さん、川端貞喜さん
- (米山奨学会献金箱) 西岡千博さん、脇坂三蔵さん、川端貞喜さん
- (青少年育成奨励金) 西岡千博さん、脇坂三蔵さん、川端貞喜さん

6月はロータリー親睦活動月間です



米子東RC 楠 明彦さんとバナー交換する川端会長



誕生日お祝い

会長あいさつ

会長 川端 貞喜



日曜日の全米女子オープン、笹生優花さん、渋谷日向子さん、が1、2フィニッシュと素晴らしい成績を残されました。ほかの日本人選手も沢山良い結果を残されています。野球界はもちろん、他にも体操、サッカー、卓球、などなど、最近の日本のスポーツ界は素晴らしい成果を出していますね。昨今、日本は少子高齢化の中であまり良い話題が無い中で、スポーツ界のこの隆盛はどうしたことか？

若い力の素晴らしさを感じます。経済界も政界も行政も、もっと若い力を登用すべきなのではないでしょうか？

さて今月号のロータリーの友、P34に掲載されていますが、RIは大きく方針を転換しようとしています。「Three-year Rolling Goals」等の設定です。これまでロータリーは単年度制の中で毎年クラブ運営を行なってきましたが、これからは3年単位で目標設定、計画立案をしていこうという提案です。RIも同じくという事です。RI会長も単年度単位の指針を控えていくらしいです。

確かに3年程度の中長期計画は大事と思いますが、現在の毎年毎年役員が入れ替わる体制の中でそれを行うのはなかなか大変かと思えます。この方針も今になってやっと降り

て来た様な現状です。我々はずっと地区ガバナーとの連携を深めるべきでしょう。もう今年度はほぼ期間も無くなって来ていますので次年度、野井エレクトに託しますのでよろしくお願ひします。

幹事報告

- 例会変更のお知らせ (海南東RC、有田RC)
- 6/3月和歌山市内9RC会長・幹事会引継ぎ会実施
次年度のホストクラブは「和歌山アゼリアRC様」、ガバナー補佐は「城南RC柏原様」
- 回覧: 和歌山南RC週報
- ロータリー手帳をパーソナルBOXに入れております
- 本日18:30より理事会開催

委員会報告

雑誌・広報委員会

吉川 正永 委員長
ロータリーの友2024年6月号の主要な記事のご紹介。



卓

話

「新会員卓話」

富澤 五月 会員

(西日本旅客鉄道(株) 近畿統括本部
理事 和歌山支社長)

JR西日本の富澤五月と申します。
私自身と弊社についてお話をさせていただきます。

<私自身について>

1969年、三重県四日市市で生まれました。五月晴れだったことから「五月」という名にしたと聞いています。

三重県四日市市という、コンビナート、とんてきを思い浮かべる方も多いと思いますが、実家周辺は「萬古焼」という半磁器の生産者が多いのだかな町です。「四日市萬古焼」は、1979年に国の伝統工芸品に指定されています。高校までスポーツ三昧、中学からは軟式テニスに明け暮れました。

大学は東京へ。バブルで華やかな時代でしたが、軟式テニス一色で4年間を過ごしました。

就職は東京でと考えていましたが、縁あってJR西日本に入社しました。岡山をスタートに2~3年ごとに異動しながら現在に至ります。鉄道、ホテル、そして和歌山に2度目と、私のキャリアは大変珍しいと弊社では言われています。

<JR西日本の地域共生について>

弊社の和歌山県での姿ですが、紀勢線、和歌山線、阪和線、駅数は79駅、列車本数は約440本/日です。鉄道の歴史

は古く、1898年の和歌山線隅田、南は1912年の新宮から徐々に敷設されています。今年は和歌山駅から箕島駅間が開業100周年、記念すべき年です。

弊社は一昨年組織改正を行い、当支社は地域共生に特化した組織となりました。

ミッションは、「交流人口の拡大」「地域活性化」に向けた地域との「WIN-WIN」の実現、「持続可能な公共交通の実現」を共通認識とした地域との「WIN-WIN」の実現です。

このミッションのもと、「サイクルトレイン」や「WEST EXPRESS 銀河」などを展開しています。

また、今年は「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録20周年の記念すべき年です。和歌山県、市町村、観光事業者の皆様と弊社JR西日本グループが協働して「聖地リゾート!!!!和歌山キャンペーン!」を7月から行う予定です。

今後も様々な取り組みに全力で頑張ります。皆様、今後ともよろしくお祈りします。

新会員紹介 New Face

もり なが あき かず
森 永 暁 和 会員



生年月日 昭和43年10月22日
職業・役職 第一生命保険株式会社
和歌山支社 支社長
同上所在地 和歌山市六番丁5
和歌山六番丁801ビル8F
TEL 073-423-1261

職業分類 生命保険
趣味 ゴルフ、スポーツ観戦
推薦者 島村安昭・西岡千博・海瀬隆太郎

タイ浄水器設置事業について

会長 川端 貞喜

2月に引き続き、残りの学校に浄水器の贈呈が完了しました。

第3350地区・パラポッカRC、キング・プラジャディポクRC、リーラット・プラナRC、ノン・ケームRC、メー・チャンRC、との国際共同事業として実施しました。

Mr. トーマス・イソベが何か

とお世話をしてくださったのは言うまでもありません。

2月の3校の後、調整を続けて下さっていて、今回はタイの1番北の端、俗称ゴールデンライアングル地帯と言われていた地域との事。場所はチェンライ県でバンコクから飛行機で1時間、更に車で1時間半ぐらいの山奥の学校4校という事です。

残念ながら和歌山からは贈呈式に参加できませんでしたが、少しでも地域の人達のお役に立てれば嬉しいです。

